

SNSサイネージとその未来

南房総地域SNS「房州わんだあらんど」勉強会

2010年11月28日(日) 10:00-

館山市菜の花ホール

関西学院大学非常勤講師
インフォミーム株式会社代表取締役
総務省地域情報化アドバイザー
いたまちサイネージ協議会幹事

情報通信白書 (平成22年版)

1丁目1番地

情報通信白書

ICTの利活用による持続的な成長の実現
～コミュニケーションの権利を保障する「国民本位」のICT利活用社会の構築～



第1部

特集 ICTの利活用による持続的な成長の実現

～コミュニケーションの権利を保障する「国民本位」のICT利活用社会の構築～

第1章:ICTによる地域の活性化と絆の再生

ICTによる地域の絆の再生

地域のつながりの変化と現状

ソーシャルメディアによる絆の再生

地域SNSによる地域の活性化

第2章:グリーンICTによる環境負荷軽減と地域活性化

第3章:ICTによる経済成長と競争力の強化

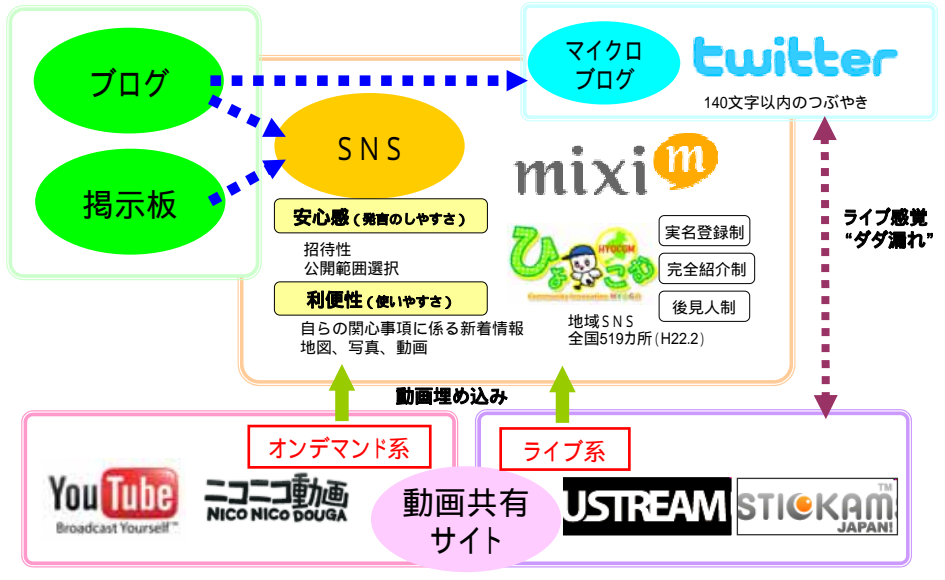
第2部 情報通信の現況と政策動向

第4章:情報通信の現況

第5章:情報通信政策の動向

ソーシャルメディアとは

個人・グループが、簡単・安価に情報を発信でき、意見交換できるメディア



眠れる資源を掘り起こせ

眠れる資源を掘り起こせ

情報コンテンツの地産地消

放送と通信の連携



まちかどカメラマン
住民ディレクター

佐用町では昨年の台風9号災害時に住民ディレクターが番組制作し、行政にかわってCATVを運営



地域SNS
(動画配信可能)



まちかどカメラマン
住民ディレクター

真子博撮影ボランティア
参加者 79人、投稿数 230件
期間中の閲覧数 11,400件



エリア限定
ワンセグ放送



しろうSNS E 六粟
六粟50名山

ICTによる県民参加の促進

ひょうごチャンネル

SNSサイネージ

ひょうごポイント

野口宇宙飛行士帰国報告会

2010年9月21日(火)
知事定例記者会見

知事記者会見のインターネットライブ放送は近畿初

地域SNSの動画をサイネージで

電子国土・GPSナビ連携

小規模集落などへの補助金加算

STICKAM JAPAN! USTREAM

地域限定放送局をめざして(ホワイトスペース特区モデル)

エリア限定ワンセグを活用して、地域に密着した情報を提供する限定放送局を創設

地域市民メディアとしてのホワイトスペースの活用

先行モデル 神戸市長田区

阪神・淡路大震災で大きな被害
駅前を中心とした再開発
神戸市内で最も高い高齢化率
29.8%

多彩な
地域資源

企画・撮影・編集・配信の
すべてのプロセスを住民主体で
地域の顔が見えるコンテンツ
多様な主体が連携して運営

来訪者が
急増中

来訪者を地域内に
広く誘導することで
地域全体に波及効果

新しいまちの
シンボル



鉄人プロジェクト



三國志



既存メディアにおける
ビジネスモデルの崩壊

ローカル情報の霧散と枯渇

地域市民メディアの現状

総務省新三本柱

地デジ完全移行
ブロードバンド100%

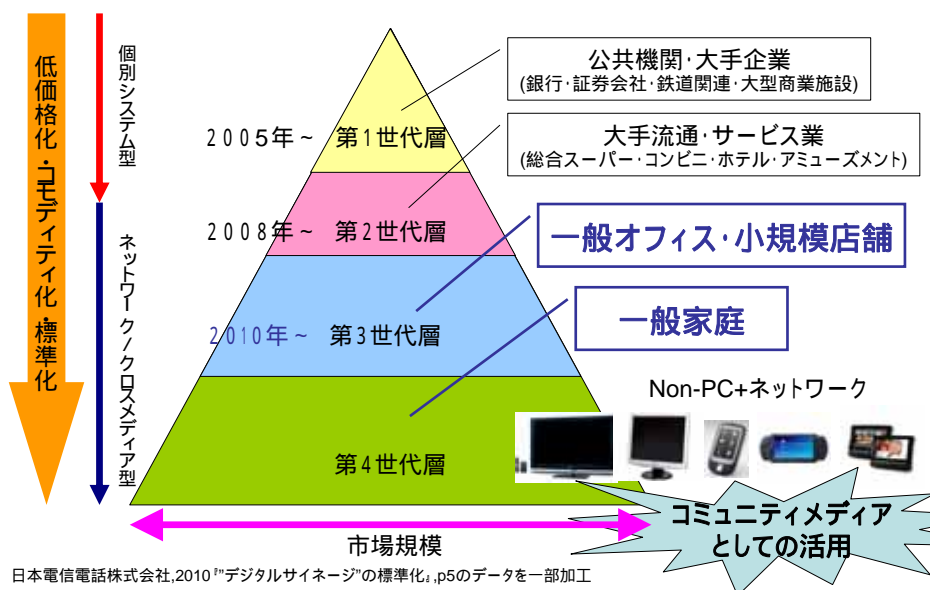


ホワイトスペースの活用
デジタルサイネージの促進
地域市民メディアの育成

デジタルサイネージとは



デジタルサイネージの広がり



デジタルサイネージの課題

コスト(初期・運用)

ロケーション

コンテンツ

マルチユース

クロスメディア

効果測定

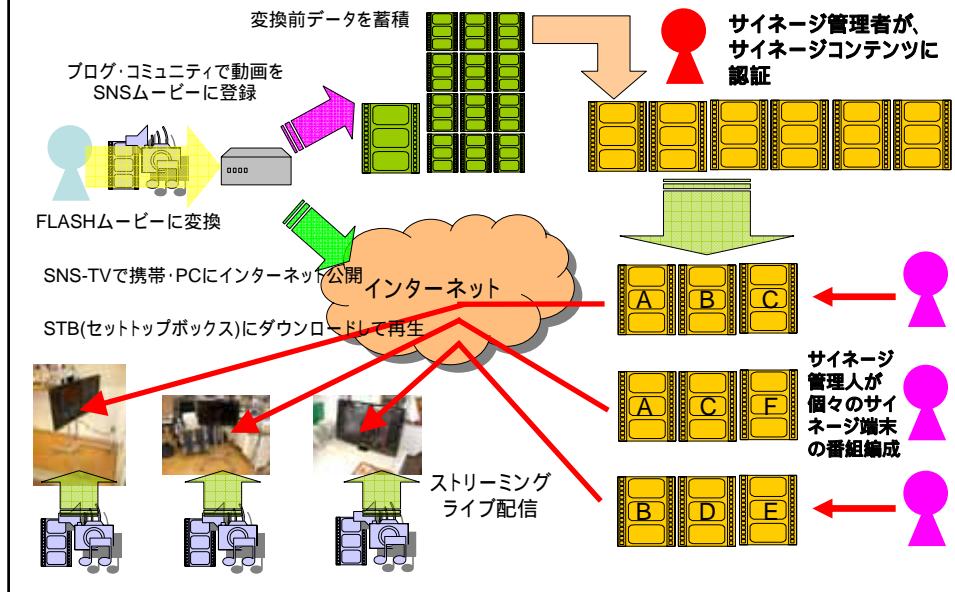
ビジネスモデル

SNSサイネージ(いたまちサイネージ)



伊丹中央サンロード商店街、2010年10月末設置完了・2011年2月末まで試験放送中

SNSサイネージの仕組み



SNSサイネージのコンセプト

- シンプルサイネージ特化
- 汎用機器の利用(低コスト)
- 地域SNS活用(コンテンツギャザリング)
- ムービー連携(マルチユースプラットフォーム)
- 地域SNS連携(コンテンツ互酬・クロスメディア)

SNSサイネージの未来

- 多様なデバイスへの対応
- 情報コンテンツの地産地消
- 新たな地域ビジネスの創造
- 地域再活性化の情報プラットフォーム(ヒト・モノ・カネの循環)